

人生 100 年時代、白髪のある人生も楽しみたい！

「グレーヘア」にしてみたい人、39.7%

ブロンドなど淡く色を入れる「ネオグレーヘア」に注目

シリーズ「人生 100 年時代」

「人生 100 年時代」の今。長い人生をよりよくするには、何が必要なのでしょうか？ 今回は、人生において長いおつきあいとなる「白髪」にフォーカス。大多数の人にとって、白髪は「隠したい」「あってほしくない」ものであり、「白髪がない＝自分のベストな状態」という意識が強いことがわかりました。また、近ごろ話題となっている、白髪を生かした「グレーヘア」についてもリサーチ。言葉の認知度は 85.2%に及び、「老けて見えそう」という心配はあるものの、自分でも試してみたいという人は 39.7%という結果に。ほかに、どうせ白髪を染めるなら、黒や茶色だけではなく、もっと自由な髪の色にしてみたいという人も目立ちました。

【ダイジェスト】

グレーヘアは素敵だけれど、今すぐは抵抗あり!?

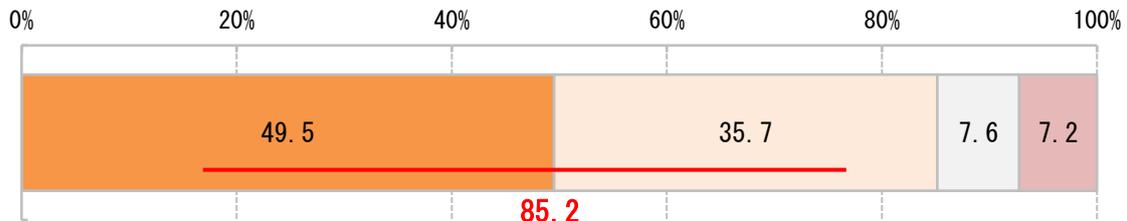
8 割の人が、鏡に映ったときに「白髪」が目立ってがっかりした経験あり！

「グレーヘア」にしてみたい人 39.7%、自由な髪色も流行りそう!?

[Q] 近年、女性のヘアスタイルとして「グレーヘア」が注目されています。

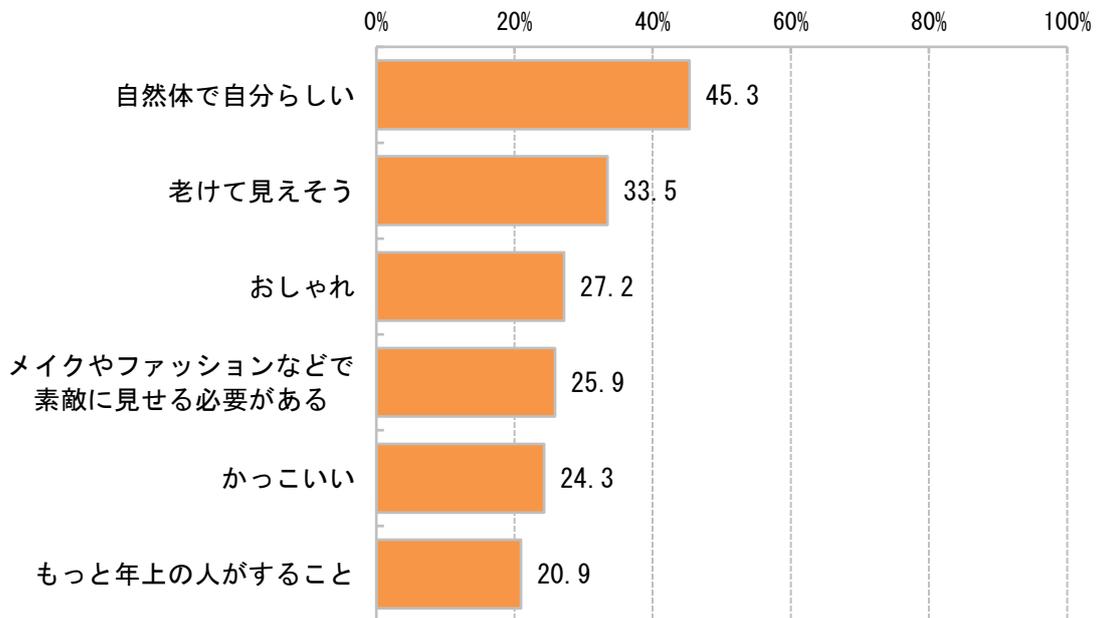
この言葉を知っていますか？

(n=1523)



- 知っていて、言葉の意味も説明できる
- なんとなく知っている
- 言葉は聞いたことがあるが、意味までは知らない
- 知らない

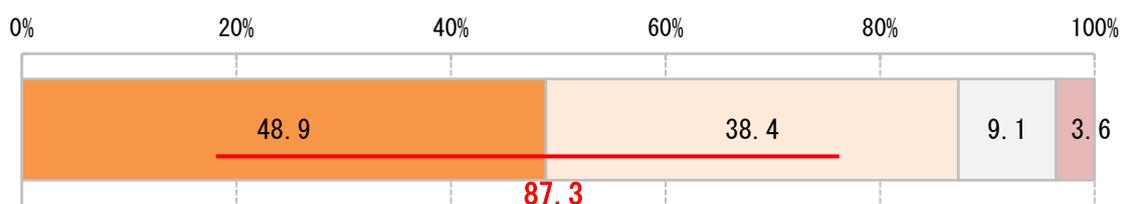
[Q]あなたが感じる「グレーヘア」のイメージについて、
 あてはまるものをいくつでもお選びください。
 (n=1523、複数回答のうち上位6つ)



グレーヘアは素敵だけれど、今すぐは抵抗あり!?

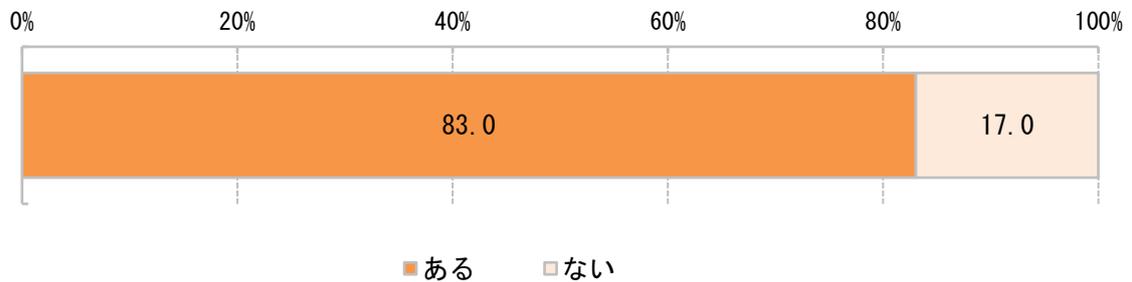
グレーヘアとは、「白髪を染めて隠すのではなく、白髪を生かして楽しむヘアスタイル」のこと。グレーヘアを選択するタレントやモデルが注目を集めていることもあり、言葉の認知度は 85.2%と関心の高さがうかがえます。しかし、グレーヘアのイメージを「自然体で自分らしい」45.3%と前向きにとらえつつも、「老けて見えそう」33.5%と不安に感じる声も少なくありません。実際、いずれ白髪染めをやめたいと考えている人は 46.1%いるものの、グレーヘアをはじめの時期については、60代以上という回答が 69.3%。「シワが増えて白髪のほうが似合うようになったら」(50代・パート)、「年齢的にくおばあちゃん)になったら」(60代・パート)など、「もう少し先のこと」ととらえている人が目立ちました。やはり「白髪＝老け」の印象が強く、今すぐトライするには抵抗があるようです。

[Q]自分の「白髪」を隠したいと感じますか？
 (n=1314、白髪のある人)



- 「白髪」を隠したいと強く感じている
- 「白髪」を隠したいと、やや感じている
- 「白髪」を隠したいと、あまり感じていない
- 「白髪」を隠したいと、全く感じていない

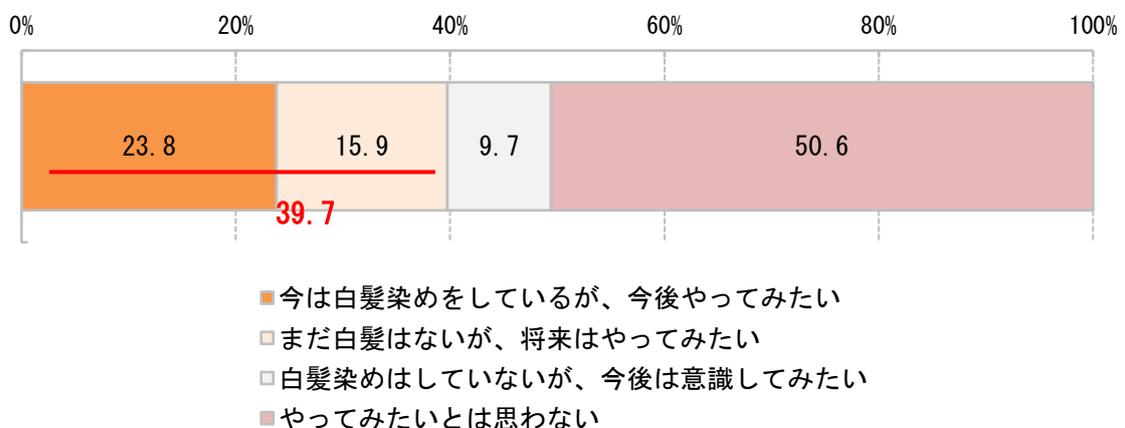
[Q]鏡に映った自分を見たとき、白髪が目立っていて、
がっかりした経験はありますか？
(n=1314、白髪のある人)



8割の人が、鏡に映ったときに「白髪」が目立ってがっかりした経験あり！

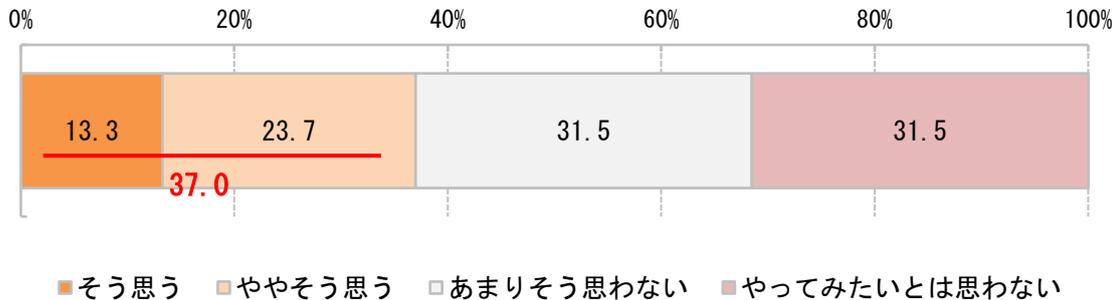
白髪がある人のうち、「白髪を隠したい」という回答は87.3%。大多数の人にとって、白髪は「あってほしくない」ネガティブな存在であることがわかります。また、「鏡に映ったとき、白髪が目立ってがっかりした」経験がある人も83.0%に。白髪は自覚していても、あらためて鏡で見ると思った以上に目についたり、自分の加齢を目の当たりにしたりして、ショックを受ける人が多いようです。さらに、白髪が目立つときに行きたくない場所は、1位「女子会」49.0%、2位「結婚式などお祝いの集まり」48.5%、3位「同窓会」44.9%など、「おしゃれして行く場所」や「若いときの自分を知っている人たちと会う場所」が上位に。逆に、白髪を染めると「表情が明るく見える」(40代・フルタイム)「おしゃれをしたくなる」(50代・専業主婦)という意見が多く、白髪がない状態だと前向きな気持ちになったり、自信が持てたりするようです。

[Q]ご自身でも「グレーヘア」にしてみたいと思いますか？
(n=1336、すでにグレーヘアの人を除く)



[Q]今、若者のあいだでは、カラフルな髪の色にしている人が増えています。どうせ染めるなら、黒やブラウンなどではなく、もっと自由な髪の色に染めてみたいと思いますか。

(n=822、白髪を染めている人)



「グレーヘア」にしてみたい人 39.7%、自由な髪色も流行りそう!?

白髪のあるなしにかかわらず、グレーヘアをやってみたいという人は 39.7%。シニア世代に人気の「えがお美容室」のテルイタカヒロさんによると、グレーヘアに新たな進化が見られるそう。「最近では、白髪をまったく染めないグレーヘアだけでなく、地毛の黒、白を生かしながら、カラーリングでブロンド系、ブラウン系、薄いパープル系などの色を加えるネオグレーヘアも人気です。表情が明るく見えるので、家族や友人からの評判がいいという声をよく聞きます」。いわゆる白髪染めに比べ、染める頻度も範囲も少なく済むため、頭皮や毛髪へのダメージが抑えられ、頭頂部のボリュームがアップしたり、髪のコシが出やすくなるといったメリットもあります。

ほかに、若い世代の影響もあるのか、どうせ白髪を染めるなら一般的な黒や茶色ではなく、自由な髪色を楽しみたい人は 37.0%と全体の 1/3 以上に。「白髪と合いそうなミルクティ色にしてみたい」(50代・フルタイム)、「ゴールドのインナーカラーをしてみたい」(50代・専業主婦)など、より幅広いカラーリングに積極的なコメントも目立ちました。

人生 100 年時代。どうせなら、白髪のある人生も楽しみたいという人が増えています。ネオグレーヘアは、白髪を生かして奥行きのある髪色を楽しめる、新しいグレーヘア。ファッションと同じように、年齢ごとのおしゃれを楽しむ選択肢のひとつとして、広がりつつあります。多様な髪色を楽しむ人が増えることで、自然のままの髪色の人も、カラーリングする人も、自分らしく自信を持っておしゃれを楽しめるようになりそう。そうなれば、白髪を今よりもっとポジティブな存在として受け入れることができそうですね。

アンケート概要

- 調査対象: オレンジページメンバーズ・国内在住の 20 歳以上の女性 (有効回答数 1523 人)
- 調査方法: インターネット調査
- 調査期間: 2021 年 8 月 19 日～24 日
- 「オレンジページくらし予報」について

読者モニター「オレンジページメンバーズ」には、さまざまなくらし情報・くらし体験によってはぐくまれた“く

らしの目利き”たちが数多く所属しています。そんなメンバーたちの声を集めて<次の暮らし>を読み解いていくのが「オレンジページ暮らし予報」です。WEB 上でのアンケート調査、座談会など、ご相談に応じて展開いたします。

●『オレンジページ』について

失敗なくおいしく作れるレシピ情報が支持され、今年創刊 35 周年を迎えた生活情報誌。30～40 代の主婦を中心に幅広い読者層を誇ります。発行部数＝283,167 部(2020 年印刷証明付発行部数)。

この資料に関するお問い合わせ

株式会社オレンジページ

暮らしデザイン部

kurashi@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8418